令和3年度 年間授業計画

東京都立科学技術高等学校

教 科	科学	拉術	科	目	ソフトウェア技	技術 3学年	2 単位
使用教科書		実教出版	ソ	フト!	ウェア技術 使用教	材なし	
授業技	旦当者						

目標 コンピュータのソフトウェアに関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

学期	単元・指導内容(章・節・項)	予定時数		評価の観点・方法		
1 学期	第1章 ソフトウェアの基礎・ソフトウェアの重要性・ソフトウェアの分類・コンピュータシステムの処理形態第2章 オペレーティングシステム・0Sの概要・0Sの機能	28	・ハードウェアとソフトウェアの概略を説明し、それぞれの役割と範囲を理解させる。 ・すべてのOSに共通する目的を理解させる。	【主む 【知力用定こ、、る 技ン特のに 考識・の場合を を ・・ 単理アおい合いの と ・・ 関係 と ・・ 単理アおい合いの と ・・ 関係 と ・・ は で は で で で で で で で で で で で で で で で		
2 学期	 第3章 ソフトウェアの管理・インストールと環境整備・小規模ネットワークの編成・セキュリティ管理・障害管理 第4章 情報セキュリティ・情報セキュリティ・情報セキュリティ技術・情報に関する法規 	28	・コンピュータの利用目的に合った OSを選択し、正しく動作させるため に必要な作業について理解させる。 ・障害の発生を防ぐために、システムの運用状況を監視する必要がある ことを理解させる。 ・情報セキュリティの基本的な概念 を理解させる。 ・電響があるとを理解させる。 ・理解させる。 ・理解させる。 ・理解させる。 ・理解させる。	に保みな作業を達解し、 実際に行うことが 実際に行うことが できる。 これらを、授業中の取 組、毎回の提出物、評価 対る。		
3 学期	特別講習	14				